

令和5年度事業計画

I 基本方針

我が国における65歳以上の高齢者数は、令和4年9月15日現在推計で3,627万人となり、総人口に占める割合も29.1%となりました。その一方で、出生数は減少を続け、令和3年の出生者数は81万1,622人で、6年連続で過去最少を更新しました。

少子高齢化の進展により生産年齢人口が減少する中で、地域の高齢者の就業機会の確保、高齢者の生きがいや居場所づくりとして重要な役割を担うシルバー人材センターへの期待と役割は、ますます大きなものとなっています。

こうした中、全国シルバー人材センター事業協会（以下「全シ協」という。）においては、平成30年3月に新たな会員拡大計画「第2次会員100万人達成計画」を策定し、取組強化により、令和2年3月において10年ぶりに会員数が増加に転じましたが、令和2年4月以降は新型コロナウイルス感染拡大の影響により会員数の減少が進んでいることから、当面、コロナ前の水準（令和元年度数値）の会員数に回復させることを目標として取り組むこととしています。

そのため全シ協では、少子高齢化の進行、地域における人手不足、政府が進める高齢者就業施策の方向性を踏まえた上で、会員拡大を核に据えて、女性会員の拡大、企業退職（予定）者層への働きかけの強化、退会抑制、新しい生活様式に対応した多様な就業機会の開拓などを重点に、センターへの支援に努めることとしています。

当センターにおいては、事業実績はコロナ前の水準に戻っており、会員数についても堅調に伸びています。引き続き令和4年度から開始した第2次中期計画を指針とし、会員拡大を最重要課題と捉え、取り組みを進めます。また、令和5年10月から始まるインボイス制度への対応など公益社団法人としての適正な事業運営を確保しつつ、会員・役員・職員が一体となって以下の事業を推進してまいります。

II 事業計画

- 1 会員数の増強
- 2 就業機会の拡大と就業率の向上
- 3 労働者派遣事業の推進
- 4 安全・適正就業の推進
- 5 講習会の開催
- 6 普及啓発活動の推進
- 7 調査・研究活動の実施

- 8 相談事業の推進
- 9 有料職業紹介事業の実施
- 10 ボランティア活動の推進
- 11 センター事業運営の強化

【令和5年度数値目標】

1 会員数	1,293名
2 支払配分金及び派遣賃金	448,990,000円

Ⅲ 事業実施計画

1 会員数の増強

第2次中期計画に基づき、様々な施策を講じて会員数の増強を目指します。

- (1) 「会員紹介カード」を使用した会員による「一人1会員入会運動」を推進し、会員拡大に努めます。
- (2) 女性委員会が中心となり、女性の入会を促進するための魅力的な市民参加型の講座などを開催し、センターの認知度を向上させるとともに、女性限定の入会説明会を実施します。
- (3) 入会説明会の内容の見直しを行い、時間短縮等改善を図ります。
- (4) 加齢による体力の衰えや家族の介護等の理由により就業が困難になった会員に対し、ゴールド会員への移行を促し退会抑制に努めます。
- (5) 同好会の支援や会員親睦旅行、会員の実生活に活用できるような知識や技術を得られる講習会の開催、長期間在会している会員を祝う「長寿を祝う会」を開催することにより、在会意欲の向上を図ります。
- (6) 新聞折込を積極的に活用し、会員募集に努めます。

2 就業機会の拡大と就業率の向上

就業開拓員を中心とした新規就業先の開拓や既存契約先への訪問等により就業機会の拡大に努めます。また、未就業会員へのアプローチを行い、就業ニーズの把握及びマッチングに努めます。

- (1) 就業開拓員が中心となり、新規就業先の開拓や既存契約先への訪問等による就業機会のさらなる掘り起こしを行います。
- (2) 商工会議所のチラシ同封サービスを活用し、就業先の確保に努めます。
- (3) ホームページへの就業情報の掲載や会報発行に合わせた求人一覧表の配付を行うとともに、事務所内に求人情報専用端末を設置するなど求人情報

の積極的な提供に努めます。

- (4) ワンコインサービス「家事おたすけ隊」の活動に加え、市の委託事業である「ちょこっとサポート事業」を進め、就業機会の創出に努めます。
- (5) 市との連携を活性化し、既存の空家対策事業や生活支援サービスをはじめとする事業の継続に加え、さらなる新規事業の発注を働きかけます。
- (6) 独自事業である「市役所内売店業務」において、会員の就業機会の確保に加え、店舗規模の拡大に伴い、会員製作のハンドメイド作品の販売場所を確保することにより、女性会員の就業機会の確保に努めます。

3 労働者派遣事業の推進

多様な就業形態の確保及び適正就業を推進するため、愛知県シルバー人材センター連合会豊川市事務所の位置付けで事業を推進します。

- (1) 会員の多様な技術・経験を活かし、人手不足分野の悩みを抱える企業ニーズに応えるとともに、会員の多様なニーズにも対応します。

4 安全・適正就業の推進

「安全は全てに優先する」を基本理念とし、安全就業委員会を中心に安全就業を徹底するとともに、適正就業ガイドラインを遵守し、安全・適正就業の推進を図ります。

- (1) 安全ニュースの配布や、各種安全講習の開催、安全標語の募集、ヒヤリハット事例を会員に提供するなど、様々な場面で安全への注意を喚起し、会員の安全就業意識の高揚を図ります。
- (2) 安全就業委員会による就業現場の安全就業パトロールを定期的を実施します。
- (3) 剪定、草刈作業について安全講習会を開催するほか、安全チェックシートを使用した安全確認の徹底を図ります。
- (4) 草刈作業では防石ネットの使用に加え、住宅地内における上下刃逆回転ハサミ式刈刃の使用の徹底を図ります。
- (5) 増加する夏期の猛暑への対策として、ショートメッセージサービスを活用し熱中症予防の注意喚起を行います。
- (6) 就業適正チェック表を使用し、適正な契約形態の判断を行い、適正就業を推進します。
- (7) 会員の健康づくりのため、関係機関から健康増進に関する情報を収集し、会報などを通じて会員への周知を図ります。

5 講習会の開催

多様化する消費者ニーズに対応するため会員のスキルアップを図るとともに、日常生活で役立つ知識を習得するため講習会を開催します。

- (1) 障子・網戸張替え講習会
- (2) 剪定会員養成講習会
- (3) 草刈安全講習会
- (4) 会員全体研修会
- (5) スマートフォン講習会
- (6) パソコン講習会
- (7) 女性限定講座

6 普及啓発活動の推進

新規会員の確保や就業機会の拡大のため、シルバー人材センターの活動等の普及啓発活動を推進します。

- (1) センターパンフレットや各種チラシの改善に取り組みます。
- (2) 市制80周年協賛事業として、「Good Health80（私の健康法）」「シルバーウォーキング80」、「いくつになっても輝く女性で」の3事業を実施することによりセンター事業の周知に努めます。
- (3) 各施設に女性会員拡大向けパンフレットや会報を設置し、センター事業の周知を図ります。
- (4) シルバー連絡所の設置やセンター所有車、屋外作業従事会員所有車へのマグネットシートの貼付など広範囲な普及啓発活動を行います。
- (5) 独自事業として運営する市役所売店を拡張し、会員が製作した小物等の品揃えを増やし、アンテナショップとしてセンター事業の周知を図ります。

7 調査・研究活動の実施

就業機会の拡大や新規事業創出の研究のため、先進地視察を行います。

8 相談事業の推進

未就業会員の現況確認を行い、それに基づいた就業相談を実施します。

また、未就業会員に対してショートメッセージサービスを活用し就業情報を提供します。

9 有料職業紹介事業の実施

請負・委任契約、派遣契約に馴染まない就業について、直接雇用となる有料職業紹介事業により対応していきます。

10 ボランティア活動の推進

地域班を基盤とした市内保育園や御油の松並木の環境整備などを通じ、会員のボランティア意識の高揚を図り、活動の輪を広げボランティア活動を推進します。

11 センター事業運営の強化

令和5年10月に開始されるインボイス制度について、円滑な導入、実施ができるよう準備を進めるとともに、事務費率の見直しを進めます。また、日々の定型業務について、その分野の経験が豊富な会員を有効に活用し、事務の効率化と人件費の節減に努めます。